

平芝自治区自主避難計画〈水害編〉

2024年9月10日
豊田市崇化館地区
平芝自治区自主防災会

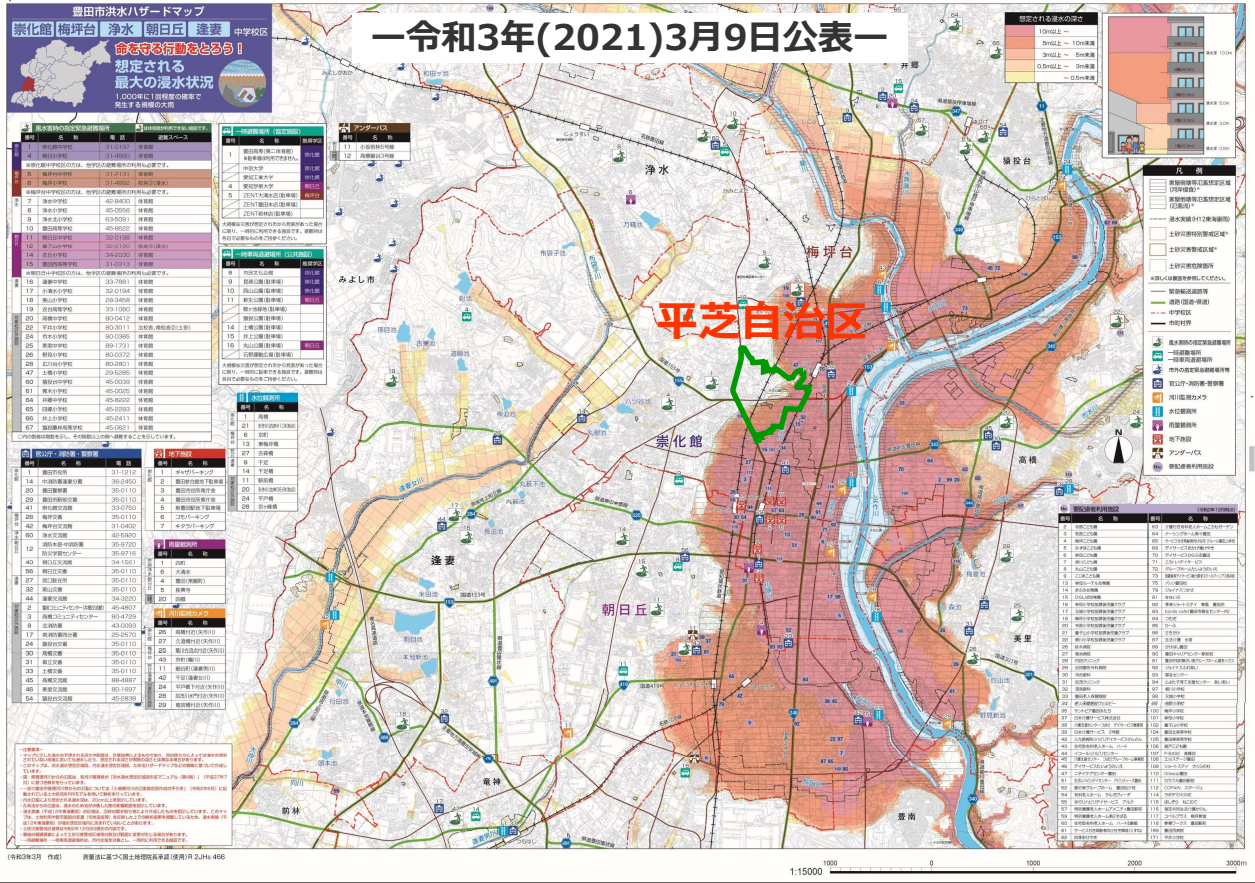
本日の内容

1. 1000年に一度の水害について
2. 豊田市における避難計画
3. 平芝自治区自主避難計画
4. まとめ

1. 1000年に一度の水害について

まずは「1000年に一度の水害について」です。

1-1 豊田市洪水ハザードマップ (1000年に一度の水害)

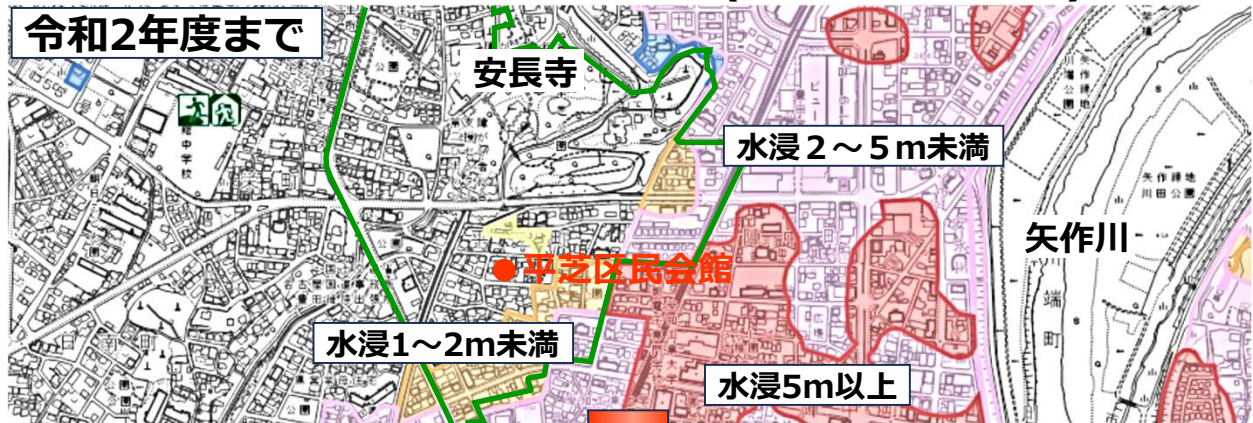


これは、令和3年(2021)3月9日に豊田市が公表した、1000年に一度の確率で起こりうる水害のハザードマップです。

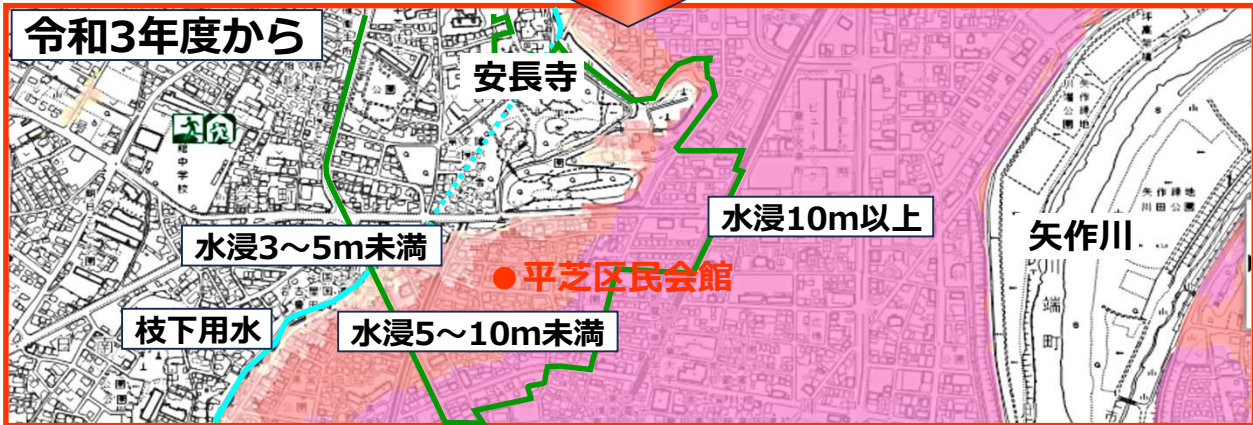
これでは平芝自治区がどういう状況なのかがなかなか分かりづらいですが、この地図上で平芝自治区は緑色の枠で示す場所に位置していますが、自治区の約半分は水没、約半分は助かるということがお分かりいただけるかと思えます。

1-2 洪水ハザードマップの改定 (150年→1000年)

令和2年度まで



令和3年度から



その部分を拡大してもう少し詳しく見ますと、これまでは、150年に一度の確率で起こりうる水害という前提でのハザードマップが公表されていました。

このハザードマップでは、平芝自治区はおおむね水浸1メートルから2メートル未満とのことで、平芝区民会館はかろうじて水没をまぬかれていましたが、これが1000年に一度の水害の場合、枝下用水より東側は殆ど水没するという予測結果が示されました。

150年の時は水没をまぬかれていた平芝区民会館も水浸5~10m未満ということで、完全に水没してしまうことになります。

1-3 洪水シミュレーション (豊田市水害情報サイトより)

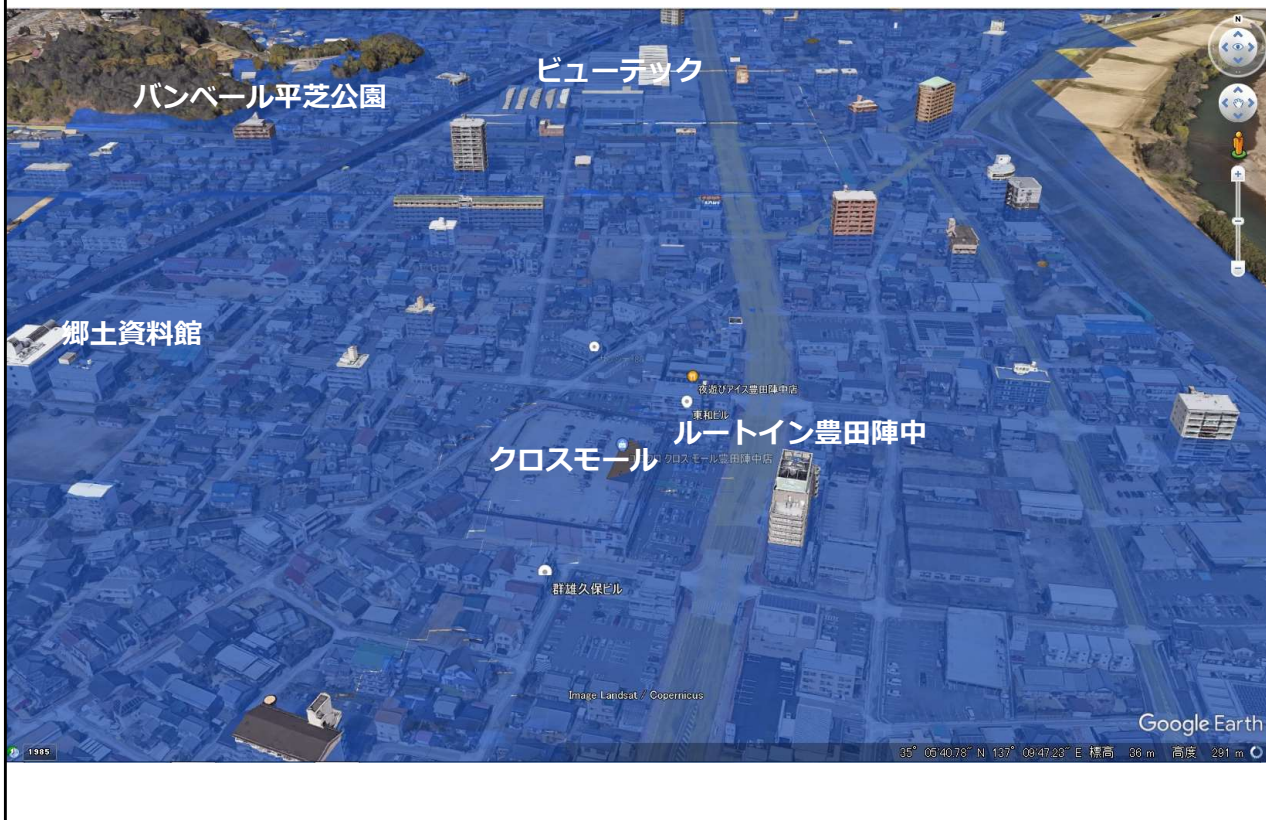
1) 平芝自治区



では、この状況をもう少し分かり易い画像で見てください。
これは、豊田市の水害情報サイトに掲載されている、1000年に一度の水害の3D洪水シミュレーションです。
これを見ますと枝下用水より東側が、平芝区民会館を含めてほとんど水没している様子がよく分かると思います。

1-3 洪水シミュレーション (豊田市水害情報サイトより)

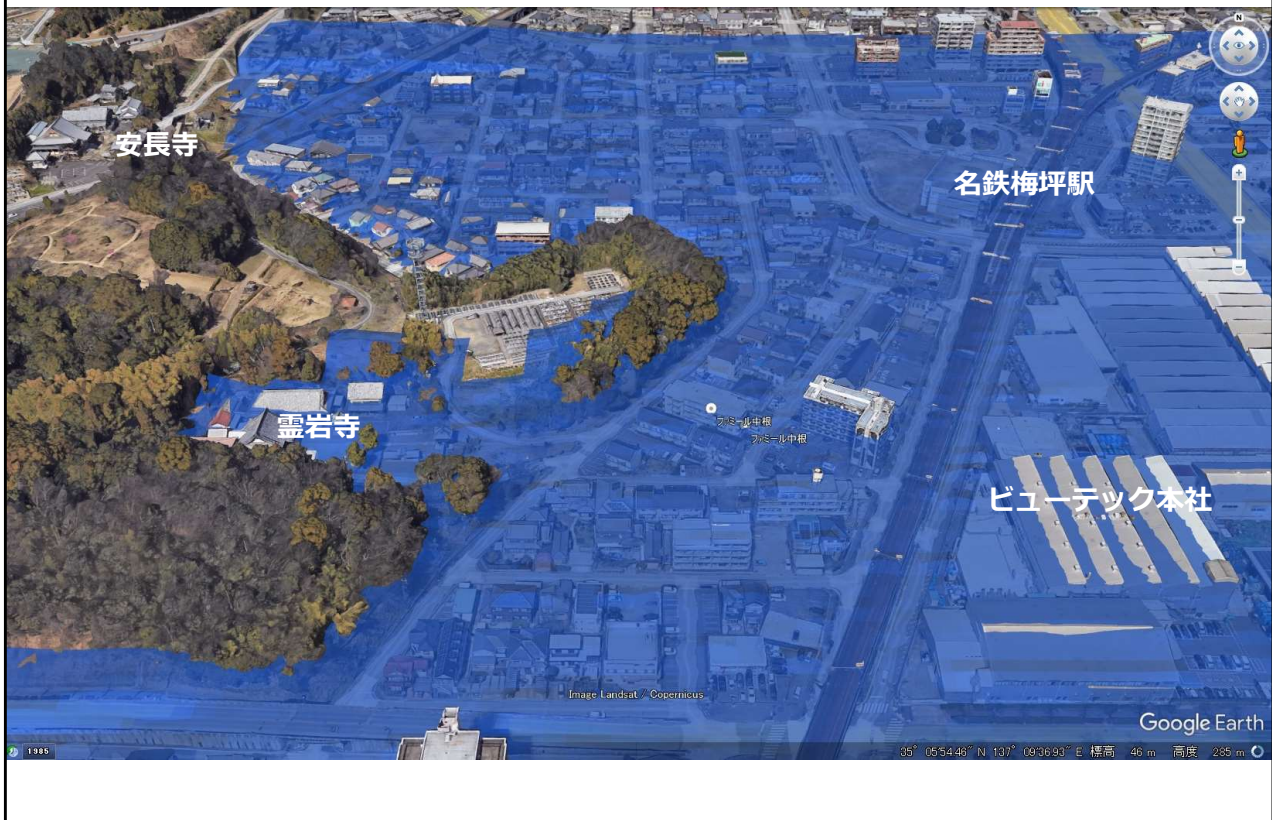
2) 陣中自治区



その他の自治区、これは陣中自治区ですが、ルートイン豊田陣中ほか高層マンションを除き、ほとんど全域が水没しています。

1-3 洪水シミュレーション (豊田市水害情報サイトより)

3) 梅坪自治区



次は梅坪自治区です。平芝自治区と同様、名鉄梅坪駅を含めて、枝下用水より東側が水没しています。

1-3 洪水シミュレーション (豊田市水害情報サイトより)

4) 拳母小学校

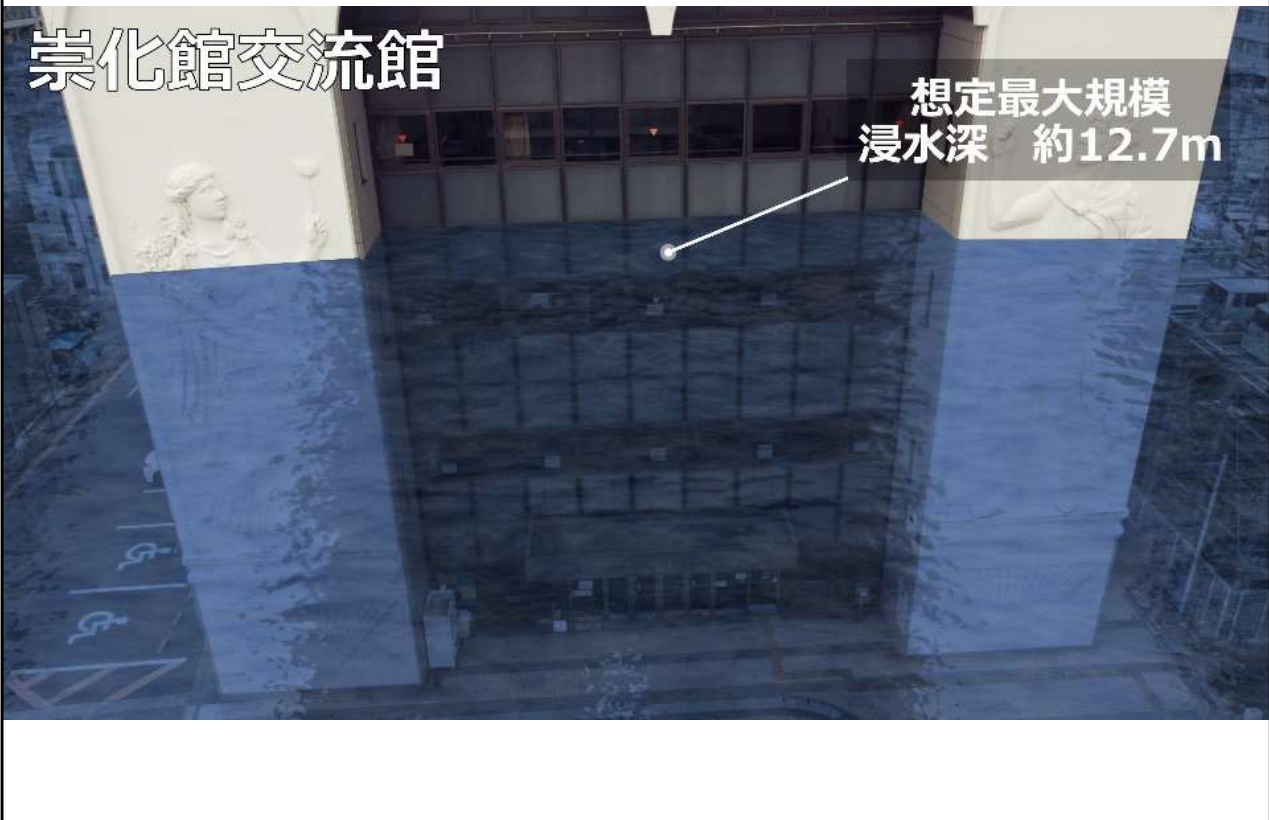
拳母小学校

想定最大規模
浸水深 約12.5m

次に自治区周辺の施設ですが、これは拳母小学校、水浸12.5mが予想されています。

1-3 洪水シミュレーション (豊田市水害情報サイトより)

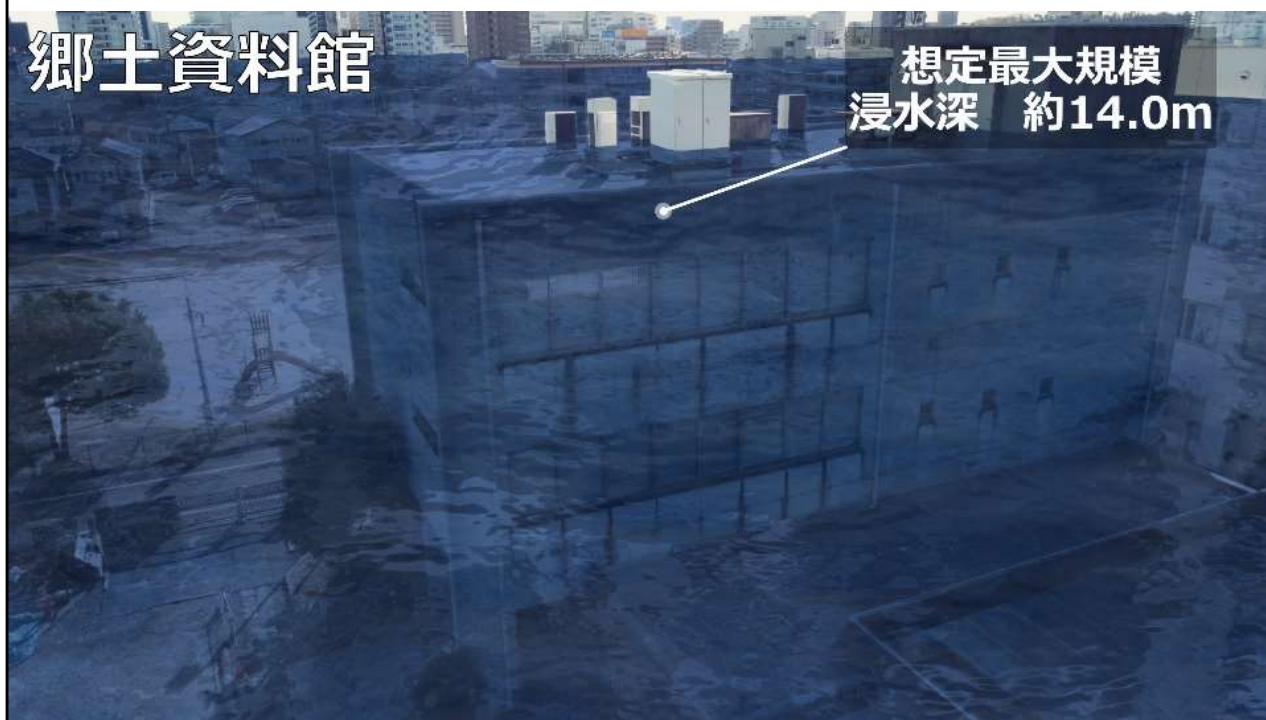
5) 崇化館交流館



これは、崇化館交流館、水浸12.7mの浸水が予想されています。

1-3 洪水シミュレーション (豊田市水害情報サイトより)

6) 郷土資料館



これは郷土資料館、水浸14mの浸水が予想されています。

1-3 洪水シミュレーション (豊田市水害情報サイトより)

7) 名鉄梅坪駅西口ロータリー



最後は名鉄梅坪駅西口のロータリーで13mの浸水が予想されています。

これらは水害の最終状態ですが、そこに至るまでの状況をもう少し詳しくご説明いたします。

1-4 豊田市における避難情報の発令について

市は浸水害や土砂災害の危険度に応じた市民のとりべき避難行動等について、警戒レベル3～5を付した避難情報を発令し、避難のタイミングを伝達。

とりべき避難行動等

(豊田市HPより)

警戒レベル	状況	とりべき避難行動等	避難情報 (豊田市が発令)	参考となる 気象情報の例 (気象庁や愛知県が発表)
警戒レベル 5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全の確保！	緊急安全確保	大雨特別警報 氾濫発生情報 など
 <警戒レベル4までに必ず避難！> 				
警戒レベル 4	災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難しましょう	避難指示	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 など
警戒レベル 3	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難しま しょう	高齢者等避難	洪水警報 氾濫警戒情報 など
警戒レベル 2	気象状況 悪化	自らの避難行動を確認 しましょう	発令なし	大雨注意報 洪水注意報 など
警戒レベル 1	今後気象状況 悪化おそれ	災害への心構えを高め ましょう	発令なし	早期注意情報

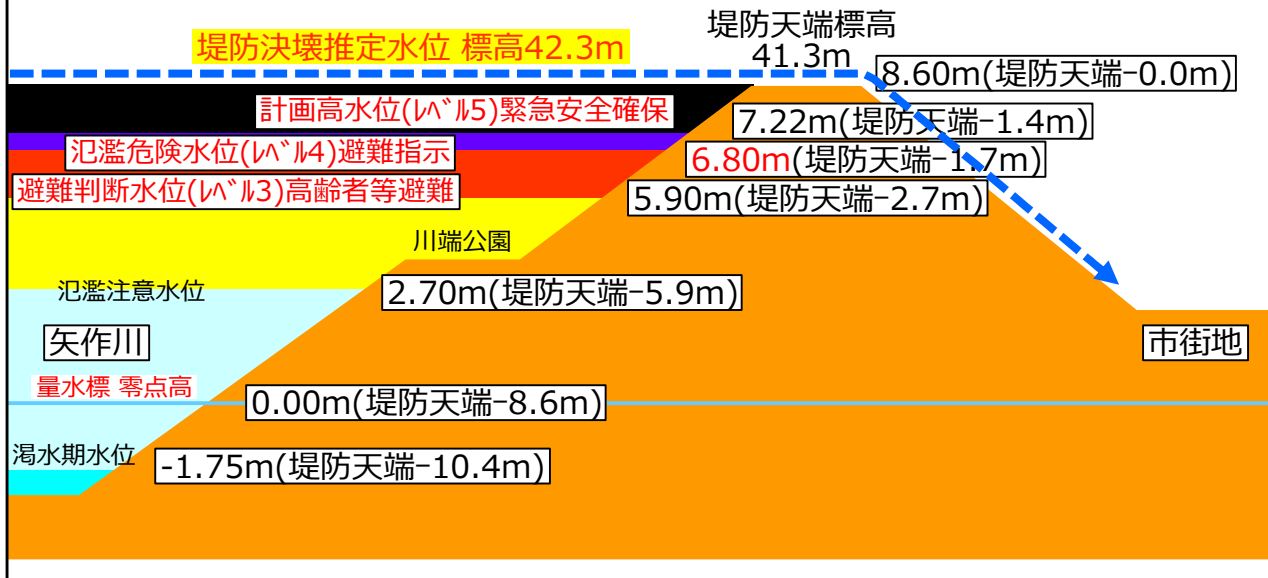
これは豊田市における避難情報発令のタイミングを示した表です。市は浸水害や土砂災害の危険度に応じた市民の取るべき避難行動等について、特に警戒レベル3から5を付した避難情報を発令し、避難のタイミングを伝達するとしています。

その内の「被害の恐れがある」避難レベル3では、高齢者等の避難を、「被害の恐れが高い」レベル4では対象地域に避難指示が発令されます。そして、レベル4までに必ず避難するようとしています。

そして、「災害発生または切迫」というレベル5では、命の危険があるとして、緊急安全確保を呼び掛けています。

ただ、レベル4で当該地域の住民にはすでに避難指示が出ているので、この時点で改めて避難指示が出るかどうかは定かではありません。

1-5 矢作川における警戒水量と避難警報 (高橋付近)



これは高橋付近の矢作川と堤防の断面を示したものです。

通常の水位である「量水標零点高」は堤防天端（ていぼうてんば）、いわゆる堤防最上面より8.6m低い位置となっています。ちなみに夏場の渇水時期にはそれよりも1.75m低い位置まで下がります。

水位が、零点高より2.7m（堤防天端より5.9m低い）の位置まで上がると氾濫注意水位レベル1、これを越えて黄色で示す水位になるとレベル2となります。ただこの時点ではまだ警報はできません。

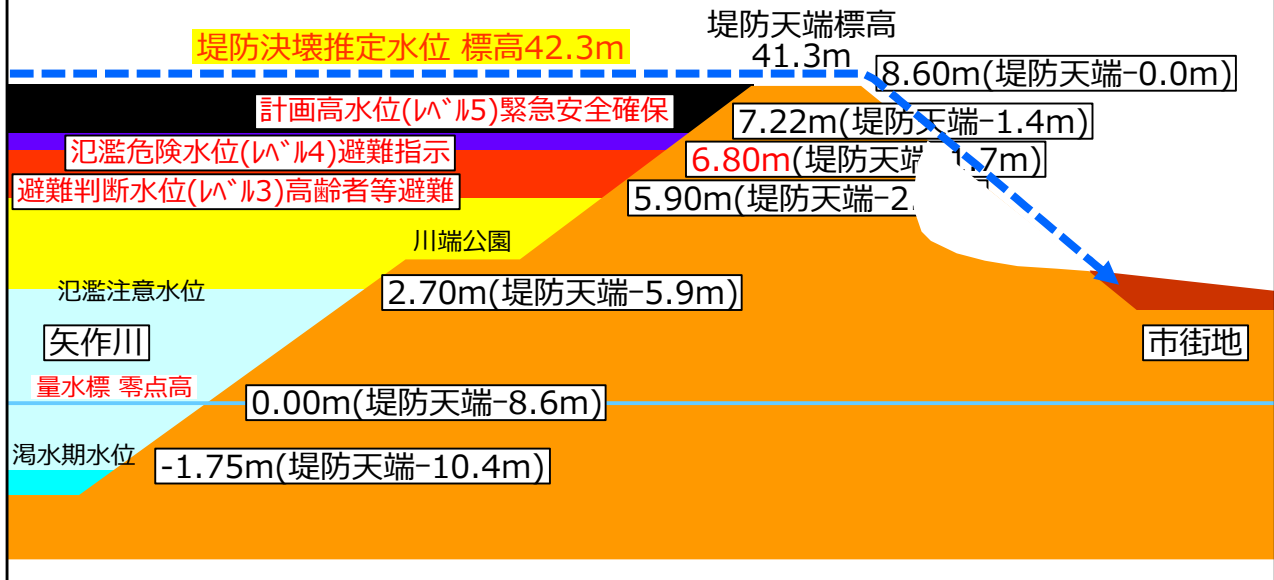
水位が、零点高より5.9m（堤防天端より2.7m低い）の位置を越えると赤色で示すレベル3の避難判断水位となり、高齢者等避難指示が発令されます。

さらに、零点高より6.8m（堤防天端より1.7m低い）を越えた時点で紫で示すレベル4の氾濫危険水位となり、避難指示が発令されます。

そしてさらに水位が上がり、零点高より7.22m（堤防天端より1.4m低い）を越えると、レベル5の計画高水位となり、緊急安全確保が必要です。

さらに水位が堤防天端標高41.8mを超えた42.3mとなると水が堤防からあふれることとなります。

1-5 矢作川における警戒水量と避難警報 (高橋付近)

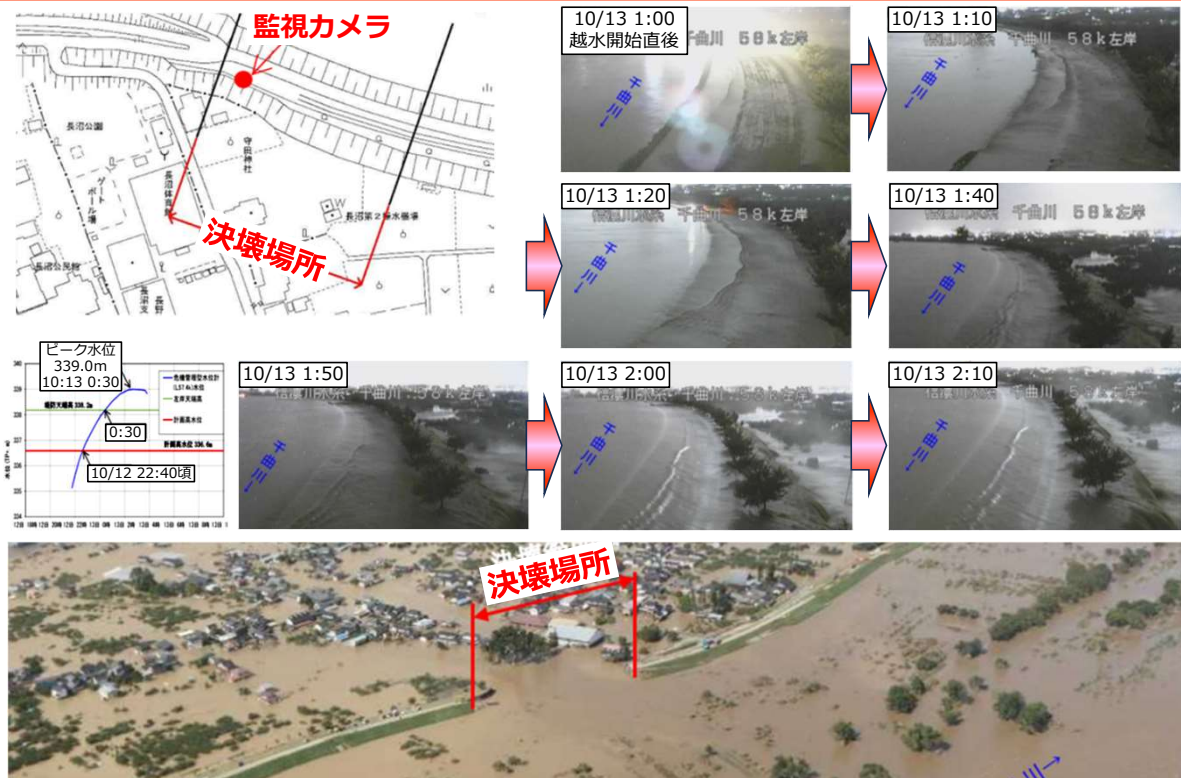


矢作川の水が堤防を越えて反対側、すなわち市街地側へ流れ込むと、その土手が水の浸食によってえぐられ、土砂として市街地側に流れ込みます。そして、浸食が進むにつれて堤防の決壊につながります。

本当かと思われる方もおられるかと思いますが、実際に堤防の決壊が起こった例を次に紹介します。

<参考> 他地域での河川洪水の例 (千曲川 令和元年10月)

令和元年10月13日千曲川(信濃川)左岸57.5 k 付近の堤防決壊



これは令和元年、2019年に千曲川（信濃川）左岸57.5キロメートル、これは河口からの距離を表していますが、その付近で発生した堤防決壊の様子です。

映像は決壊個所に設置されていた監視カメラのものです。

左下のグラフに示すように、10月12日の22時40分頃に計画高水位である標高336.6メートルを超え、翌13日の午前0時30分頃に堤防天端高、標高338.2メートルを越えました。

右上の画像はその30分後、13日午前1時ごろのものです。

その後約10分ごとの画像を紹介しますが、堤防を越水してから約1時間後に堤防の決壊が始まりました。

これが決壊後の状況です。ここでは約200メートルの幅で堤防が決壊し、市街地が水没しました。

<参考> 他地域での河川洪水の例 (鬼怒川 平成25年9月)

9月10日11時頃鬼怒川左岸21k付近で越水、12時頃居住地側堤防で洗堀を確認。12時50分ごろ堤防決壊→決壊幅約200m



次は平成25年、2013年に鬼怒川で発生した堤防決壊の例です。

9月10日午前11時頃に鬼怒川左岸21キロ付近で越水、午前12時頃には居住地側堤防で洗堀（せんくつ）を確認。

午前12時50分ごろ堤防が決壊しました。

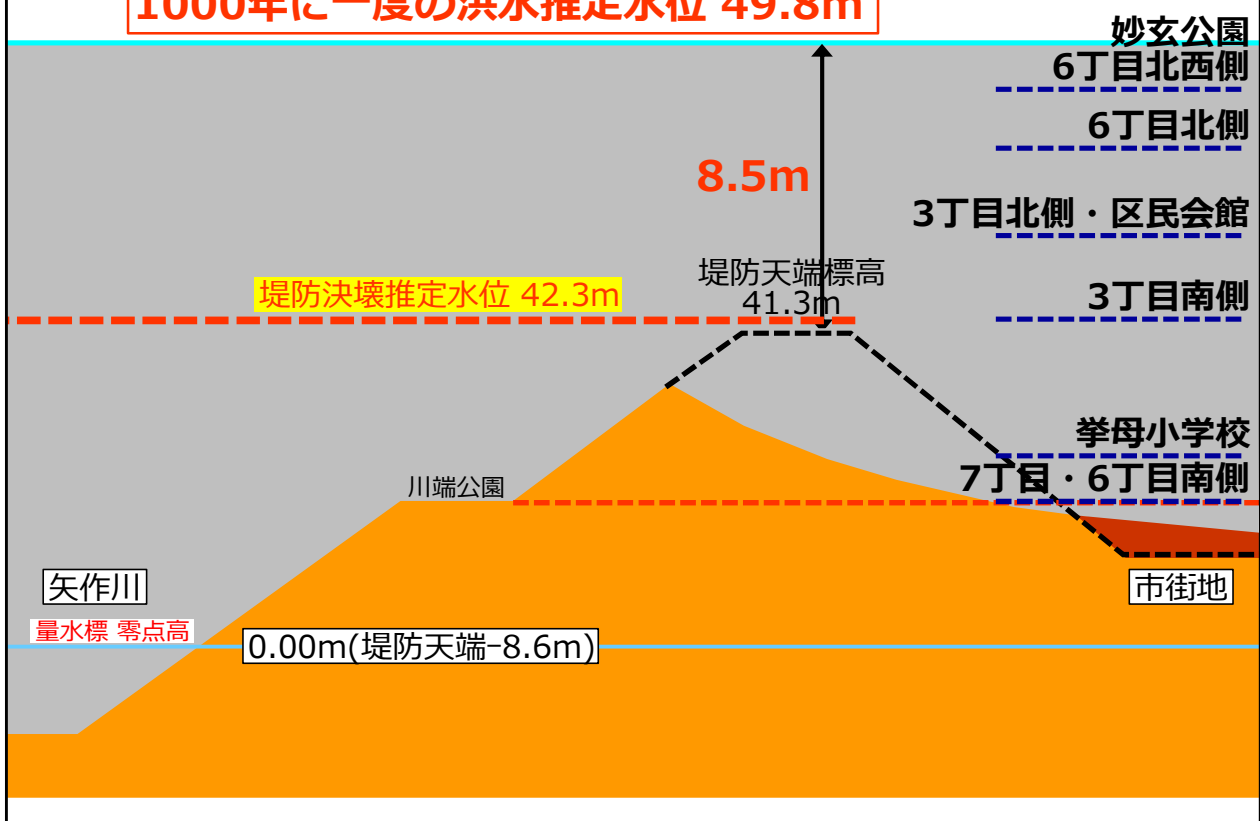
これが堤防決壊後の状況で、幅約200メートルで堤防が決壊しています。

以上2つの例をご紹介しましたが、いずれも水が堤防を越えてから、約1、2時間後には堤防決壊に至っているというのが事実であるという事例です。

1-6 1000年に一度の洪水による水量レベル (イメージ)

平芝町4, 5丁目

1000年に一度の洪水推定水位 49.8m

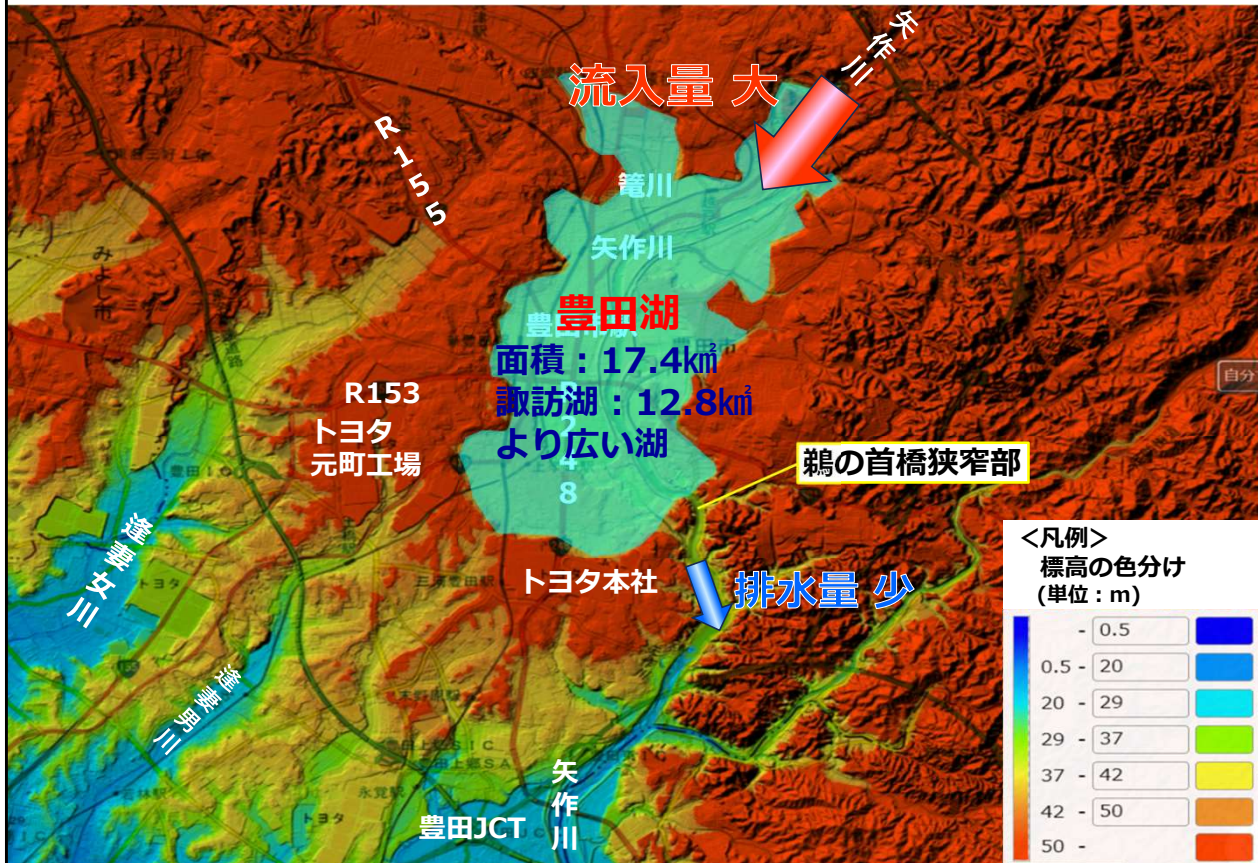


以上のように、水が堤防を越えると堤防決壊に至る可能性が大きいということをご理解いただけたかと思いますが、それでも一般の方々は、「堤防が決壊してしまえば、あとは川の水が濁流となって市街地に流れ込むだけではないのか」と疑問に思われるかもしれません。

ただ、1000年に一度の水害では、堤防天端からさらに8.5メートルの高さまで水位が上がると予想されています。

右側の破線は平芝町内の標高を示したものですが、これからも、無事なのは平芝町4丁目と5丁目、妙玄公園がろうじて水没をまぬかれているというのをお分かりいただけるかと思います。

1-7 豊田盆地と矢作川の流入・排水水量 (推定)



ではなぜ水位がこれほどまでに上がるのでしょうか。

これはあくまでも推論ではありますが、以下のように考えられます。

この地図は標高を色分けで示したものです。赤色は標高50メートル以上の高台、一方、豊田市市街地のほとんどを占める黄緑や黄色の範囲は標高30メートルから40メートルで、周囲を高台に囲まれた盆地であることが分かります。

そして、1000年に一度の豪雨の場合、矢作川上流から豊田盆地に大量の水が流れ込みます。これに対してこの豊田盆地から排水されるのは、狭窄（きょうさく）部である鶴の首橋付近からとなりますが、流れ込む水量に対し、排水量はごく少量と考えられます。

その結果、豊田盆地に水が溜まって「（仮称）豊田湖」ができ、先ほどの説明のように、高橋付近の堤防天端からさらに8.5メートルの高さまで水面が上がると推測される訳です。

ちなみにこの「（仮称）豊田湖」の面積を図ってみると、17.4平方キロメートルで、これは12.8平方キロメートルの広さの諏訪湖よりも広い湖ということになります。

1-8 1000年に一度の洪水の前提雨量と過去の実績

1000年に一度の洪水発生条件は、例として矢作川（籠川合流点より下流）で48時間雨量**683mm**を想定。全国の1日降水量ランキングは以下の通り。

順位	都道府県	地点	観測値 (mm)	発生日
1	神奈川県	箱根	923	2019年10月12日
2	高知県	魚梁瀬	852	2011年7月19日
3	奈良県	日出岳	844	1982年8月1日
4	三重県	尾鷲	806	1968年9月26日
5	香川県	内海	790	1976年9月11日
6	沖縄県	与那国島	765	2008年9月13日
7	三重県	宮川	764	2011年7月19日
8	愛媛県	成就社	757	2005年9月6日
9	高知県	繁藤	735	1998年9月24日
10	徳島県	剣山	726	1976年9月11日
11	宮崎県	えびの高原	715	1996年7月18日
12	高知県	本川	713	2005年9月6日
13	宮崎県	神門	695	2022年9月18日
14	静岡県	湯ヶ島	690	2019年10月12日
15	和歌山県	色川	672	2001年8月21日

この1000年に一度の水害をもたらす雨量は、「48時間に683ミリメートル」と想定されています。この表は過去の全国の降雨量を示していますが、雨量で見ると14番目の静岡県湯ヶ島の690ミリメートルに次ぐ量となっています。この表の雨量は24時間雨量ですが、あくまでも時間はさておき、あくまでも絶対量としての雨量で比較しています。

この中で最も雨量が多かったのは、2019年10月に神奈川県箱根の923ミリメートルで、これはまだ記憶に新しいものです。以下高知県、奈良県と続きますが、東海三県で見ると、4番目に多い三重県尾鷲、以下7番目の三重県宮川、14番目の静岡県湯ヶ島が上がっており、愛知県も他人ごとではないと思われます。

1-9 1000年に一度の洪水の前提雨量と過去の実績

愛知県の1日降水量ランキングは以下の通り。

名古屋					
順位	1位	2位	3位	4位	5位
日降水量 (mm)	428	240	218	213	202
	(2000/9/11)	(1896/9/9)	(1991/9/19)	(1896/9/8)	(1971/8/30)
豊田					
順位	1位	2位	3位	4位	5位
日降水量 (mm)	217	196	189	184	175
	(2000/9/11)	(2000/9/12)	(2023/6/2)	(1989/9/3)	(1983/9/28)
豊橋					
順位	1位	2位	3位	4位	5位
日降水量 (mm)	418	226	208	182	142
	(2023/6/2)	(2008/8/28)	(2019/10/12)	(2021/8/18)	(2006/5/7)
伊良湖					
順位	1位	2位	3位	4位	5位
日降水量 (mm)	444	337.1	295	286	239
	(2023/6/2)	(1962/7/2)	(2019/10/12)	(1982/8/3)	(1971/8/30)

1000年に一度の確率とは言え、最近全国で起こっている降雨や洪水の状況を鑑みると、もっと短期でも起こりうるかも知れない

そこで、愛知県内、名古屋、豊田、豊橋、伊良湖における1日降水量ランキングを見てみますとこのようになっています。

表の中で、水色で示した部分、すなわち名古屋の1位、豊田の1位、2位はいずれも2000年の東海豪雨の際のもの、またピンクで示した部分、豊田市の3位、豊橋市、伊良湖のそれぞれ1位は、皆さんの記憶にも新しい、つい先日6月2日の豪雨のものです。

こういった過去の状況を見てみると、1000年に一度の確率とは言え、もっと短期でも起こりうるのではないかとも思われます。

2. 豊田市における避難計画

豊田市がハザードマップ等で公表している避難計画を説明します。

2-1 1000年に一度の洪水時避難計画（豊田市HPより）

1) 避難行動について知る

水平避難(立退き避難)

浸水、家屋倒壊・流失、土砂災害の危険区域から離れ、安全な場所へ避難します。

離れた場所への移動のため、避難に一定の時間が必要です。事前に安全な避難経路や移動手段を確認したうえで、余裕を持って避難を開始しましょう。

垂直避難(上階等移動)

安全な場所へ水平避難する時間がない場合や逃げ遅れてしまった場合は、命を守るために、自宅の2階や近所の頑丈な建物のなるべく高い階など危険が及ばない場所に避難します。

あくまで命を守るための行動であり、浸水が長時間継続した場合や危険区域内に孤立した場合の問題点も考えておきましょう。豊田市には浸水が1週間続く箇所もあります。

屋内安全確保(在宅避難)

浸水、家屋倒壊・流失、土砂災害の危険がない場所または影響が少ない場所で、屋外に避難する方がかえって危険と判断される場合は、自宅などその場に留まり、安全を確保します。

電気・水道・ガスの停止に備えた準備や食料、水、常備薬などの用意を日頃からしておきましょう。

これは、豊田市のホームページのハザードマップに記載されている、1000年に一度の洪水時避難計画です。

ここでは、避難計画について、3つの指針が示されています。

まずその一番目として避難行動についてです。

万が一の場合の避難行動として3つの避難方法が上げられており、

一つ目は水平避難、すなわち安全な別の場所、安全な場所にある親戚・知人宅や指定避難場所へ避難すること、

二つ目は垂直避難、すなわち、マンション等の高層階へ移動・避難すること、

三つめは屋内安全確保、すなわち自宅が安全地域にある場合に、そのまま自宅で避難することで、平芝自治区の場合、4丁目と5丁目が該当します。

2-1 1000年に一度の洪水時避難計画（豊田市HPより）

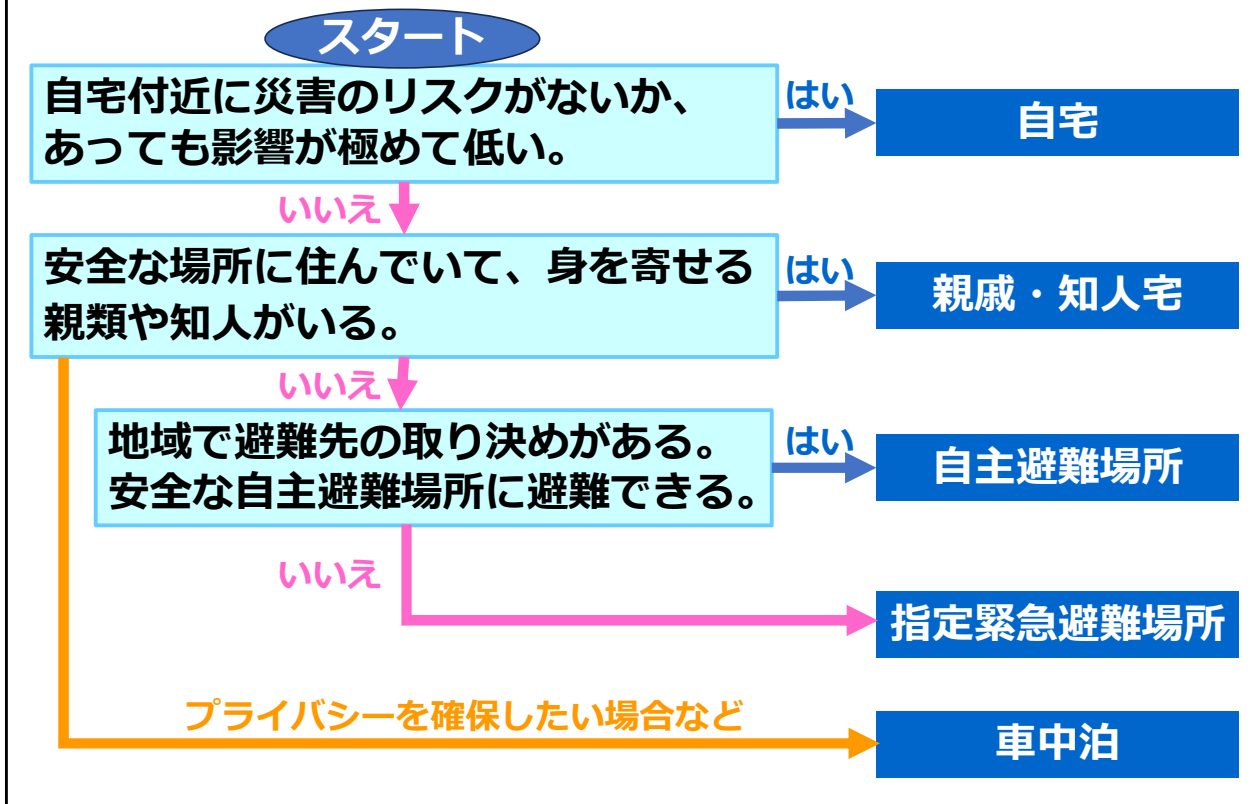
2) 避難先を考える

<p>指定緊急避難場所</p> <p>災害の危険から身を守るために緊急的な避難先として市が指定している施設です。風水害時に使用できない緊急避難場所もあります。</p> 	<p>車中泊</p> <p>安全な場所に停めた車中の避難です。プライバシー確保に有効ですが、エコノミークラス症候群対策など体調管理に注意が必要です。指定緊急避難場所駐車場のほか、一時的に開設される一時避難場所や一時車両退避場所を活用しましょう。</p> 
<p>自宅</p> <p>屋外に避難する方がかえって危険な場合があるため、屋内で身の安全を確保する在宅避難も考えましょう。危険を感じたら自宅の2階へ垂直避難するなど身を守りましょう。</p> 	<p>自主避難場所</p> <p>自治区が指定する避難場所です。緊急避難場所が開設されるまでの待機場所や住民の避難所など地域によって指定の有無や取扱いが異なります。</p> 
<p>親類・知人宅</p> <p>安全な場所に身を寄せられる親類や知人がいれば、避難先として活用を考えましょう。日頃から避難について相談しておきましょう。</p> 	<p>緊急退避場所(最後に命を守る場所)</p> <p>逃げ遅れた場合などに、命を守るため緊急的に安全を確保する場所です。すぐに移動できる少しでも安全な場所を、あらかじめ緊急退避場所として決めておきましょう。</p> 

次に避難先を考えるということで、豊田市洪水ハザードマップに示されている指定緊急避難場所（崇化館地区では崇化館中学校と朝日小学校）や一時避難場所・一時車両避難場所（崇化館地区では西山公園）での車中泊が示されており、それ以外に自宅、親戚・知人宅、自治区指定の自主避難場所、それら以外に最終的に身を守る場所としての緊急避難場所が示されています。

2-1 1000年に一度の洪水時避難計画（豊田市HPより）

3) 避難先選定フローチャート（参考）



最後に参考として、避難先選定フローチャートが示されていますが、避難先として、「自宅」「親戚・知人宅」「自主避難場所」「指定緊急避難場所」の順に推奨されており、「親戚・知人宅」を選択した場合でも、プライバシーを確保したい場合として、「車中泊」となっています。

2-2 1000年に一度の洪水時避難場所 (崇化館中学校区)

豊田市洪水ハザードマップ

風水害時の指定緊急避難場所 は体育館が利用できない施設です。

番号	名称	電話	避難スペース
1	崇化館中学校	31-0197	体育館
4	朝日小学校	31-4880	体育館
※崇化館中学校区の方は、他学区の避難場所の利用も必要です。			
5	梅坪台中学校	31-2131	体育館
6	梅坪小学校	31-4882	校舎③(浸水)
※梅坪台中学校区の方は、他学区の避難場所の利用も必要です。			
7	浄水中学校	42-8400	体育館
8			
9			
※崇化館中学校区の方は、他学区の避難場所の利用も必要です。			
10	豊田高等学校	45-8622	体育館
11	朝日丘中学校	32-0198	体育館
12	童子山小学校	32-0196	校舎③(浸水)
14	衣丘小学校	34-2030	体育館
15	豊田西高等学校	31-0313	体育館
※朝日丘中学校区の方は、他学区の避難場所の利用も必要です。			

一時避難場所 (協定施設)

番号	名称	推奨学区
1	豊田高専(第二体育館) ※駐車場は利用できません。	崇化館
	中京大学	崇化館
	愛知工業大学	崇化館
4	愛知学芸大学	朝日丘
5	ZENT大清水店(駐車場) ZENT豊田本店(駐車場)	梅坪台

一時車両避難場所 (公共施設)

番号	名称	推奨学区
8	市民文化会館	崇化館
9	昆森公園(駐車場)	崇化館
10	西山公園(駐車場)	崇化館
11	新生公園(駐車場)	朝日丘
	鞍ヶ池緑地(駐車場)	
	猿投公園(駐車場)	
14	土橋公園(駐車場)	
15	井上公園(駐車場)	
16	丸山公園(駐車場)	朝日丘
	石野運動広場(駐車場)	

大規模な災害が想定され市から発表があった場合に限り、一時的に利用できる施設です。避難時は各自に必要なものをご持参ください。

大規模な災害が想定され市から発表があった場合に限り、一時的に駐車できる施設です。避難時は各自に必要なものをご持参ください。

洪水ハザードマップの左側に避難場所のリストがありますが、そこには、崇化館地区の「指定緊急避難場所」として「崇化館中学校、朝日小学校」が、また、「一時避難場所」として「豊田高専」等、「一時車両避難場所」として「西山公園」等が表記されています。

ただ、ここで要注意なのは、注記に「※崇化館中学校区の方は、他学区の避難場所の利用も必要です。」と書かれていることで、要するにこの両校だけでは避難者を収容しきれないということかと思われます。

3. 平芝自治区自主避難計画

以上の豊田市避難計画を受けて、平芝自治区としての自主避難計画について考えました。

3-1 平芝自治区水害時自主避難計画

1) 水害・避難前提条件

- ・水害は1000年に一度の確率で発生する水害
- ・平芝自治区内では、2・3・6・7丁目が水浸
4・5丁目は水浸せず安全な地域
- ・崇化館中学校区の市指定避難場所は崇化館中・朝日小
(拳母小と元城小は水没するため利用できない)

2) 平芝自治区避難世帯数・人数

	世帯数	居住者数	1世帯当たり人数
全居住者	924世帯	2,178人	2.36人
避難者数	422世帯	1,283人	3.04人
避難比率	45.7%	58.9%	

- ・平芝自治区の避難者数は**1,283人**であるが、崇化館中学校区内では**13,070人の収容人員不足**が予想されている
- ・収容可能人員は崇化館中が屋内490人、朝日小が屋内430人
⇒平芝自治区として自治区内に自主避難場所を設定する

自治区としての自主避難を計画するにあたっての、水害や避難の前提条件として、

- ・水害は1000年に一度の確率で発生する水害
- ・平芝自治区内では、2・3・6・7丁目が水浸
4・5丁目は水浸せず安全な地域
- ・崇化館中学校区の市指定避難場所は崇化館中・朝日小
(拳母小と元城小は水没するため利用できない)

としています。

次に自治区内の避難世帯および人数は、この表の通り、

- ・全居住者924世帯、2,178人に対し、
- ・避難者数**422世帯**、**1,283人**で、

避難比率は世帯で45.7%、人数で58.9%となります。

平芝自治区の避難者数は1,283人ですが、崇化館地区内では13,070人の収容人員不足が予想されています。それに対し、収容可能人員は崇化館中学校が〇〇〇人、朝日小学校が〇〇〇人ということなので、平芝自治区としては自治区内に独自に自主避難場所を設けることにしました。

3-1 平芝自治区水害時自主避難計画

3) 避難に対する基本的考え方

- ・避難時は基本**自家用車での避難を優先**する
 - 豪雨の中で徒歩による避難は大変であり、危険
 - 車中泊が可能でプライバシーも保てる
 - 中でも、EV、PHEV、HV等の電動車は貴重な電源
 - 自治区内の浸水箇所は1~2日で水が引くため帰宅が可能
(但し、洪水流で家屋が崩壊した場合は長期避難が必要)



次に避難に対する基本的な考え方ですが、自治区としては、避難時は基本自家用車での避難を優先することとします。その理由としましては、

- ・ 豪雨の中で徒歩による避難は大変で、かつ危険である
- ・ 車中泊が可能で、プライバシーも保てる
- ・ 中でも、EVやPHEV、HVなどの電動車は避難先で貴重な電源として利用ができる

等が上げられます。

さらに、その前提として、下の図に示すように、自治区内の浸水箇所は 1~2日で水が引くため、比較的短期間で帰宅が可能であるということもあります。

但し、洪水流で家屋が崩壊した場合は長期避難が必要となりますので、指定避難場所等への移動が必要となる場合があるかと思えます。

3-1 平芝自治区水害時自主避難計画

3) 避難に対する基本的考え方

- ・避難場所の優先順位は以下の通り（居心地がいい順）
 - 1) 自宅（平芝町4丁目および5丁目）
 - 2) 垂直避難（バンベール平芝公園6F～8F
フォレスト平芝3、4F、アミューズ5Fのみ）
 - 3) 親戚・知人宅
 - 4) 自治区自主避難場所（平芝坂の上公園、平芝公園、
妙玄公園、梅坪神社、安長寺）
 - 5) 豊田市指定一時車両避難場所（西山公園）
 - 6) 豊田市指定避難場所（崇化館中、浄水中）

注) 4) 梅坪神社は氏子限定で受入れ

安長寺は檀家限定で受入れるが、先着順

- 5) 西山公園は一時車両避難場所先着順。市職員は不在かつ食料・飲料の支給なし（車中泊は可能）
- 6) 崇化館中、浄水中の避難場所は体育館で、1人当り
専有面積は2㎡で仕切り壁なし（プライベート？）

以上のことを踏まえた上で、自治区としての避難場所を以下の通りとしました。

まずは自宅です。これは4丁目および5丁目の世帯に限りますが、該当する世帯は自宅での避難が可能です。

次に垂直避難ですが、現状水没をまぬかれるのは、バンベール平芝公園6Fから8F、フォレスト平芝3、4F、そしてアミューズ5Fのみと予想されていますので、それらに限定します。但し、孤立してしまうことから、食料・飲料支給は受けられないので、普段からの備蓄が必要です。

次が親戚・知人宅です。水没地域の世帯の方々にはこれが一番お勧めです、豊田市内に限らず、安全な地域の親戚や知人宅への避難をお勧めします。

次が自治区自主避難場所、平芝坂の上公園、平芝公園、妙玄公園、梅坪神社、安長寺を設定しています。但し、梅坪神社は氏子限定、安長寺は檀家限定で受入れてもらえるが、先着順ということです。

豊田市指定一時車両避難場所として西山公園がありますが、ここでの車中泊は可能です。但し、市職員および自治区評議員は不在です。

最後が豊田市指定避難場所として崇化館中、浄水中がありますが、ここでの避難は体育館で、1人当り2平米です。

3-2 平芝自治区水害時自主避難場所（案）

4) 自主避難場所

		場所	避難人数	避難世帯数	条件等
1)		自宅			
2)		垂直避難			バンベール平芝公園5F~8F、フォレスト平芝3、4F、アミューズ5F 食料・飲料水備蓄要、車移動要
3)		親戚・知人宅	300	100	自治区内避難は自治区が斡旋
4) 自主 避難 場所	①	坂の上公園	240	80	開設~閉鎖まで自治区で管理
	②	平芝公園	120	40	開設~閉鎖まで自治区で管理
	③	妙玄公園	45	15	開設~閉鎖まで自治区で管理 トイレ水没時再避難要
	④	梅坪神社	237	67	梅坪神社氏子世帯限定
	⑤	安長寺	114	38	安長寺檀家限定（但し先着順）
5)	⑥	西山公園	96	32	30代以下で人数の少ない世帯
6)	⑦	崇化館中	81	25	82 障害者が含まれる世帯限定
	⑧	浄水中	50	25	病人がいる世帯優先
合計			1,283	422	

これは、先ほどの各避難場所への避難人数、世帯数の予測値です。
 実際には、避難先アンケートをの実施結果に基づき、全世帯の
 避難場所を確定、各世帯に連絡した通りです。

3-3 自主避難場所具体例（案）

- 各自主避難場所（①～⑤）への避難ルートは平芝1号線を利用する
- 西山公園へは混雑を避けるため、西山上拳母線、平芝陣中線を利用
- 西山公園が満車の場合、朝日小は利用せず、浄水中を利用（途上ZENT、豊田高校もある）
- 自主避難場所（①②、④～⑥）での駐車後は車の出入り不可



これが、自治区としての自主避難場所と避難ルートです。

各避難場所への避難ルートは、平芝1号線を利用し、③妙玄公園から、一方通行を北上し、②平芝公園、①坂の上公園、さらには⑤安長寺、⑥梅坪神社へ至るルートを想定しています。この道であれば、区民しかわからない裏道で、混乱を避けられるのではないかと考えています。

第二ひまわりから梅坪神社へ抜ける道は通常対面通行ですが、避難時は北向き一方通行としたいとも考えています。

また、⑥西山公園への避難は、混雑を避けるため、西山上拳母線、いわゆるけやき通りおよび霊岩寺の東側を通る平芝陣中線に分けて避難することを考えています。万が一西山公園が満杯の場合、朝日小は利用せず、そのまま北上して⑧浄水中を利用することを考えています。途上にZENTや豊田高校も有りますのでそちらの利用も可能かと思えます。

尚、自主避難場所（①②、④～⑥）での駐車後は車の出入りができないのでご注意ください。

3-3 自主避難場所具体例（案）

① 平芝坂の上公園

- ・本避難所では通路を取らずに駐車するため、避難解除まで車では退場できない
- ・評議員が避難名簿をまとめて、崇中の区長へ提出

ト イ レ	男性用	1基	小2
	多目的	1基	
	女性用	2基	



ここからは、各自主避難場所の詳細について説明します。

まずは、平芝坂の上公園です。

避難時に重要なのはトイレだと考えます。右上の表にトイレの内容を示しています。一般にトイレの数は1日から2日の短期間であれば、50人に一つ、長期避難の場合は、20人に一つというのが目安となっています。

尚、坂の上公園への入口はけやき道路側ではなく、区民優先ということで、第二ひまわり側、すなわち市道平芝1号線側としています。

3-3 自主避難場所具体例（案）

② 平芝公園

- ・本避難所では通路を取らずに駐車するため、避難解除まで車では退場できない
- ・評議員が避難名簿をまとめて、崇中の区長へ提出

ト イ レ	男性用	0基	小2
	多目的	1基	
	女性用	0基	



次は平芝公園です。

ここへの入り口はトイレ横ではなく、平芝公園と平芝梅林公園の間にある遊歩道側になります。

また、公園のトイレは数が少ないため、梅林公園のトイレも利用する必要があります。

3-3 自主避難場所具体例（案）

③ 妙玄公園

- ・ 0.5m未満の水浸の可能性があるため、出入口に車両前方を向けて駐車のこと
- ・ トイレが浸水し始めたら西山公園・浄水中へ避難

ト イ レ	男性用	1基	小2
	多目的	1基	
	女性用	1基	



次は妙玄公園です。

ここで注意していただきたいのは、トイレの位置を示す点が水没範囲に含まれています。

この公園は2段になっていて、トイレがある部分はメインの公園敷地に対して、約50センチ低くなっているためです。

そのため、トイレ部分が浸水し始めると、他の避難場所への移動が必要となります。

3-3 自主避難場所具体例（案）

④梅坪神社（氏子限定）

- ・ 氏子世帯限定の避難場所
- ・ 氏子自宅の水浸継続は2日を想定。3日以上避難の場合は豊田市指定避難場所に移動する

ト イ レ	男性用	1基	小3
	多目的	0基	
	女性用	3基	



次は梅坪神社です。
ここは氏子専用の避難場所となっています。

3-3 自主避難場所具体例（案）

⑤安長寺（檀家限定・先着順）

- ・本避難所では通路を取らずに駐車するため、避難解除まで車では退場できない
- ・評議員が避難名簿をまとめて、崇中の区長へ提出

ト イ レ	男性用		小2
	多目的	1基	
	女性用	1基	



次は安長寺です。

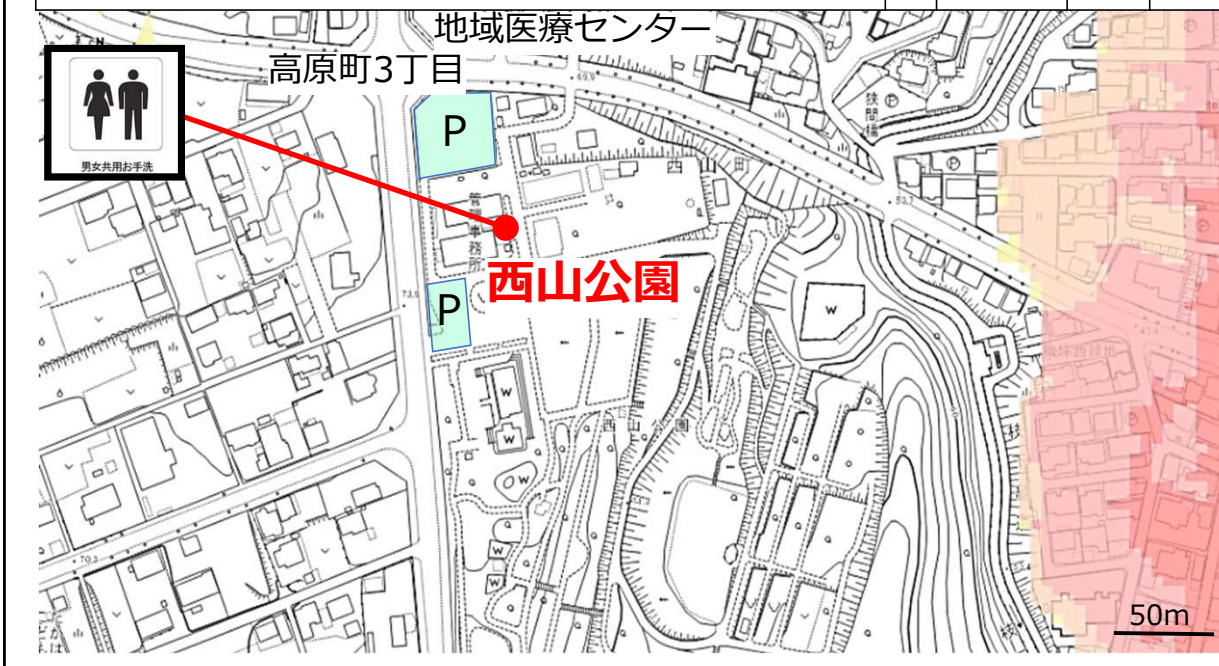
ここも檀家専用ですが、檀家の数が多いため、先着順となります。

3-3 自主避難場所具体例（案）

⑥ 西山公園（一時車両避難場所・市職員は不在・車中泊可）

- ・本避難所では通路を取らずに駐車するため、避難解除まで車では退場できない
- ・市職員および評議員は不在

ト イ レ	男性用	2基	小4
	多目的	1基	
	女性用	4基	



次は西山公園です。

ここはあくまでも一時車両避難場所ということで、車中泊は可能です。ただし、避難解除まで、車では退場ができず、市職員および自治区評議員も不在です。

4. まとめ

最後にまとめです。

4. まとめ — 平芝区民の皆さんへ

1. 「**自分の身は自分で守る**」ことが原則
2. 水害に関しては、その前兆に関する情報を時々刻々と得られる。例えば、
 - ・ 台風や梅雨前線、線状降水帯の発生と発生場所
 - ・ 台風や梅雨前線、線状降水帯における平均雨量と最大雨量および停滞時間
 - ・ 矢作川の水量や矢作ダムの放流予報 等
3. これらの情報を逐次収集することで、その後の被害範囲・規模 および継続時間などを把握でき、自らの避難行動をどうすべきか判断が可能
4. 関連情報の取得先を普段から把握しておき、災害の前兆が見られたら即座に情報収集を始め、継続して行う
5. その情報が示す緊急性を自ら判断、素早く次の行動を起こす
6. 自治区としては警戒レベル3(高齢者等避難情報)が発令された場合、自主避難場所(各公園)の鍵を解錠し、放送にて連絡

安全を第一に、区民の皆さんご協力をお願いします

自治区としては「自分の身は自分で守る」ことを原則と考えています。

次に、水害に関しては地震と違って、その前兆に関する情報を時々刻々と得ることができます。例えば、

- ・ 台風や梅雨前線、線状降水帯の発生と発生場所
- ・ それらにおける線状降水帯における平均雨量と最大雨量および停滞時間
- ・ 矢作川の水量や矢作川ダムの放流予報 等 です。

従って、これらの情報を逐次収集することで、その後の被害範囲やその規模 および継続時間などを把握し、自らの避難行動をどう行なうべきかを判断することが可能です。

そこで区民の皆さんにお願いしたいのは、関連情報の取得先を普段から把握しておき、災害の前兆が見られたら即座に情報収集を始め、継続して行なうことを実行していただき、その情報が示す緊急性を自ら判断し、素早く次の行動を起こしていただき、ご自身ならびに世帯の方々全員の安全を確保していただきたいと思います。

また、自治区としては、警戒レベル3、高齢者等避難情報が発令された場合に自主避難場所の公園の鍵を解錠し、その旨区内放送にて連絡を行うことを考えています。

最後になりますが、安全を第一に、自主避難に対する区民の皆さんのご協力をお願いいたします。